

(様式第 9)

阪医病総第 87 号  
平成 21 年 10 月 27 日

厚生労働大臣

殿

大阪大学医学部附属病院長  
林 紀

大阪大学医学部附属病院の業務に関する報告について

標記について、医療法第 12 条の 3 の規定に基づき、平成 20 年度の業務に関して報告します。

記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照 (様式第 10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照 (様式第 11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	112.5 人
--------	---------

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法  
→ 別紙参照 (様式第 12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績  
→ 別紙参照 (様式第 13)

7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職種	常勤	非常勤	合計	職種	員数	職種	員数
医師	385 人	402 人	663.4 人	看護業務補助	11.2 人	診療エックス線技師	0 人
歯科医師	0 人	0 人	0 人	理学療法士	8 人	臨床検査技師	72.5 人
薬剤師	46 人	12 人	54.7 人	作業療法士	3 人	衛生検査技師	5 人
保健師	0 人	0 人	0 人	視能訓練士	13.1 人	その他	0 人
助産師	28 人	0 人	28.0 人	義肢装具士	0 人	あん摩マッサージ指圧師	0 人
看護師	817 人	17 人	829.7 人	臨床工学技士	14 人	医療社会事業従事者	4 人
准看護師	5 人	0 人	5.0 人	栄養士	0 人	その他の技術員	7.5 人
歯科衛生士	0 人	1 人	0.7 人	歯科技工士	0 人	事務職員	173.5 人
管理栄養士	6 人	0 人	6.0 人	診療放射線技師	53 人	その他の職員	41 人

- (注) 1 報告を行う当該年度の 10 月 1 日現在の員数を記入すること。
- 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。
- 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下 2 位を切り捨て、小数点以下 1 位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

8 入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
1日当たり平均入院患者数	875.9 人	0 人	875.9 人
1日当たり平均外来患者数	2540.8 人	5.5 人	2546.3 人
1日当たり平均調剤数	外来 105.3	入院 998.7	合計 1104 剤

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。
- 2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数 (毎日の 24 時現在の在院患者数の合計) を暦日で除した数を記入すること。
- 3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
- 4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

## 高度の医療の提供の実績

## 1 先進医療の届出受理の有無及び取扱い患者数

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
高周波切除器を用いた子宮腺筋症核出術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
膝靭帯再建手術における画像支援ナビゲーション(前十字靭帯損傷又は後十字靭帯損傷に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
凍結保存同種組織を用いた外科治療(心臓弁又は血管を用いるものであって、組織の凍結保存及び外科治療を同一施設内で行うものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
胎児心超音波検査(産科スクリーニング胎児超音波検査において心疾患が強く疑われる症例に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
インプラント義歯(顎骨の過度の吸収により、従来の可撤性義歯では咀嚼機能の回復が困難なものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
顎顔面補綴(腫瘍手術、外傷及び炎症その他の原因により顔面領域に生じた広範囲の実質欠損に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
顎関節症の補綴学的治療(顎関節症(顎関節内障、下顎頭の著しい変形及び顎関節円板の断裂を除く。))に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
経皮的埋め込み電極を用いた機能的電子刺激療法(神経の障害による運動麻痺又は骨・関節手術後の筋萎縮に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
人工括約筋を用いた尿失禁の治療	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
光学印象採得による陶材歯冠修復法(歯冠部齶蝕の修復に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
経皮的レーザー椎間板減圧術(内視鏡下によるものを含み、椎間板ヘルニアに係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
造血器腫瘍細胞における薬剤耐性遺伝子産物P糖蛋白の測定(白血病、悪性リンパ腫又は多発性骨髄腫その他の造血器悪性腫瘍に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
スキンドファイバー法による悪性高熱症診断法(手術が予定されている者で、悪性高熱症が強く疑われる者に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
CTガイド下気管支鏡検査(肺腫瘍に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
先天性血液凝固異常症の遺伝子診断(アンチトロンビン欠乏症、第Ⅶ因子欠乏症、先天性アンチトロンビンⅢ欠乏症、先天性ヘパリンコファクターⅡ欠乏症又は先天性プラスミノゲン欠乏症に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
筋強直性又は筋緊張性ジストロフィーのDNA診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
SDI法による抗悪性腫瘍感受性試験(消化器がん、頭頸部がん、乳がん、肺がん、がん性胸・腹膜炎、子宮頸がん、子宮体がん又は卵巣がんに係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
三次元形状解析による顔面の形態的診断(頭蓋、顔面又は頸部の変形性疾患に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
HDRA法又はCD—DST法による抗悪性腫瘍感受性試験(消化器がん(根治度Cの胃がんを除く。)、頭頸部がん、乳がん、肺がん、がん性胸・腹膜炎、子宮頸がん、子宮体がん又は卵巣がんに係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
子宮頸部前がん病変のHPV—DNA診断(子宮頸部軽度異形成に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
腹腔鏡下肝部分切除術(肝外側区域切除術を含み、肝腫瘍に係るものに限る。)	<input checked="" type="radio"/> 有・無	6人
悪性腫瘍に対する陽子線治療(固形がんに係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
エキシマレーザーによる治療的角膜切除術(角膜ジストロフィー又は帯状角膜変性に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
成長障害のDNA診断(特発性低身長症に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
門脈圧亢進症に対する経頸静脈肝内門脈大循環短絡術(内視鏡的治療若しくは薬物治療抵抗性の食道静脈瘤又は胃静脈瘤、門脈圧亢進症性胃腸症、難治性腹水又は難治性肝性胸水に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
乳房温存療法における鏡視下腋窩郭清術(主に乳房温存手術が可能なステージⅠ又はⅡの乳がんに係るものに限る。)	有・無	人
声帯内自家側頭筋膜移植術(一側性反回神経麻痺又は声帯溝症に係るものに限る。)	有・無	人
骨髄細胞移植による血管新生療法(閉塞性動脈硬化症又はバージャー病(従来の治療法に抵抗性のもので、フォンタン分類Ⅲ度又は同分類Ⅳ度のものに限る。))に係るものに限る。)	有・無	人
ミトコンドリア病のDNA診断(高乳酸血症その他のミトコンドリア機能低下が疑われる疾患に係るものに限る。)	有・無	人
鏡視下肩峰下腔徐圧術(透析アミロイド肩関節症又は腱板断裂、五十肩若しくは関節リウマチその他の原因による肩インピンジメント症候群に係るものに限る。)	有・無	人
神経変性疾患のDNA診断(ハンチントン舞踏病、脊髄小脳変性症、球脊髄性筋萎縮症、家族性筋萎縮性側索硬化症、家族性低カリウム血症性周期性四肢麻痺又はマックリード症候群その他の神経変性疾患に係るものに限る。)	有・無	人
難治性眼疾患に対する羊膜移植術(再発翼状片、角膜上皮欠損(角膜移植によるものを含む。)、角膜穿孔、角膜化学腐食、角膜癒痕、險球癒着(スティーブンス・ジョンソン症候群、眼類天疱瘡、熱・化学外傷癒痕その他の重症の癒痕性角結膜疾患を含む。)、結膜上皮内過形成又は結膜腫瘍その他の眼表面疾患に係るものに限る。)	有・無	人
重粒子線治療(固形がんに係るものに限る。)	有・無	人
脊椎腫瘍に対する腫瘍脊椎骨全摘術(原発性脊椎腫瘍又は転移性脊椎腫瘍に係るものに限る。)	有・無	人
31燐—磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断(糖尿病性足病変危険群と考えられる糖尿病患者に係るものに限る。)	有・無	人
神経芽腫のRNA診断	有・無	人
硬膜外腔内視鏡による難治性腰下肢痛の治療(腰椎椎間板ヘルニア、腰部脊椎管狭窄症又は腰椎手術の実施後の腰下肢痛(保存治療に抵抗性のものに限る。))に係るものに限る。)	有・無	4人
重症BCG副反応症例における遺伝子診断(BCG副反応症例又は非定形抗酸菌感染で重症、反復若しくは難治である場合に係るものに限る。)	有・無	人
骨軟部腫瘍切除後骨欠損に対する自家液体室素処理骨移植	有・無	人
膵腫瘍に対する腹腔鏡補助下膵切除術(インスリノーマ、脾動脈瘤、粘液性嚢胞腫瘍、膵管内腫瘍その他の膵良性腫瘍に係る膵体尾部切除又は核出術に限る。)	有・無	0人
低悪性度非ホジキンリンパ腫の遺伝子診断(マントル細胞リンパ腫の補助診断として用いるものに限る。)	有・無	人
悪性脳腫瘍に対する抗悪性腫瘍剤治療における薬剤耐性遺伝子解析	有・無	人
Q熱診断における血清抗体価測定及び病原体遺伝子診断(急性期又は慢性期のQ熱に係るものに限る。)	有・無	人
エキシマレーザー冠動脈形成術(経皮的冠動脈形成術(エキシマレーザー冠動脈形成術を除く。))による治療が困難なもの、慢性完全閉塞のもの又はこれに準ずるものに係るものに限る。)	有・無	人
活性化Tリンパ球移入療法(原発性若しくは続発性の免疫不全症の難治性日和見感染症又は慢性活動性EBウイルス感染症に係るものに限る。)	有・無	人
家族性アルツハイマー病の遺伝子診断	有・無	人
膀胱尿管逆流症に対する腹腔鏡下逆流防止術(膀胱尿管逆流症(国際分類グレードⅤの高度逆流症を除く。))に係るものに限る。)	有・無	人
三次元再構築画像による股関節疾患の診断及び治療	有・無	80人
泌尿生殖器腫瘍の後腹膜リンパ節転移に対する腹腔鏡下リンパ節郭清術(泌尿生殖器腫瘍のリンパ節転移例又は画像上リンパ節転移が疑われるものに係るものに限る。)	有・無	人

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
HLA抗原不一致血縁ドナーからのCD34陽性造血幹細胞移植 (HLA適合ドナーがないために造血幹細胞移植が受けられない小児のがん、難治性造血障害又は免疫不全症に係るものに限る。)	有・無	人
頸椎椎間板ヘルニアに対するヤグレーザーによるCT透視下の経皮的椎間板減圧術 (頸椎椎間板ヘルニア (画像診断上椎間板繊維輪の破綻していないヘルニアであって、神経根症が明らかであり保存治療に抵抗性のもの (後縦韌帯骨化症、脊椎管狭窄状態又は脊椎症状のあるものを除く。)) に係るものに限る。)	有・無	人
ケラチン病の遺伝子診断 (水疱型魚鱗癬様紅皮症又は単純型表皮水疱症その他の遺伝子異常に係るものに限る。)	有・無	人
隆起性皮膚線維肉腫の遺伝子診断	有・無	人
末梢血単核球移植による血管再生治療 (慢性閉塞性動脈硬化症又はバージャー病 (従来の内科的治療又は外科的治療が無効であるもの) に限り、三年以内の悪性新生物の既往又は未治療の糖尿病性網膜症のあるものを除く。)) に係るものに限る。)	有・無	人
末梢血単核球移植による血管再生治療 (慢性閉塞性動脈硬化症又はバージャー病 (従来の内科的治療又は外科的治療が無効であるもの) に限り、三年以内の悪性新生物の既往又は未治療の糖尿病性網膜症のあるものを除く。)) に係るものに限る。)	有・無	人
一絨毛膜性双胎妊娠において発症した双胎間輸血症候群に対する内視鏡的胎盤吻合血管レーザー焼灼術 (双胎間輸血症候群に罹患した一絨毛膜性双胎妊娠の症例 (妊娠十六週から二十六週に限る。)) に係るものに限る。)	有・無	人
カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法 (肺がん又は気管支前がん病変に係るものに限る。)	有・無	人
先天性銅代謝異常症の遺伝子診断 (ウィルソン病、メンケス病又はオクシピタルホーン症候群に係るものに限る。)	有・無	人
超音波骨折治療法 (四肢の骨折 (治療のために手術中に行われるものを除く。)) のうち、観血的手術を実施したもの (開放骨折又は粉碎骨折に係るものを除く。)) に係るものに限る。)	有・無	人
CYP2C19遺伝子多型検査に基づくテラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法 (ヘリコバクター・ピロリ感染を伴う胃潰瘍又は十二指腸潰瘍に係るものに限る。)	有・無	人
非生体ドナーから採取された同種骨・靭帯組織の凍結保存 (骨又は靭帯の再建術であって、先天性疾患、外傷性 (欠損性又は感染性偽関節に係るもの) に限り、骨腫瘍切除後、関節固定術時若しくは人工関節置換術時 (初回又は再置換術時に限り。)) の広範囲骨欠損、脊椎固定術時の骨融合促進又は靭帯断裂による関節不安定性に係るものに限る。)	有・無	人
X線CT画像診断に基づく手術用顕微鏡を用いた歯根端切除手術 (難治性根尖性歯周炎であって、通常の根管治療では効果が認められないもの) に係るものに限る。)	有・無	人
定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価 (骨粗鬆症、骨変形若しくは骨腫瘍又は骨腫瘍掻爬術後若しくは骨髄炎掻爬術後の症状に係るもの) に係るものに限る。)	有・無	人
膀胱水圧拡張術 (間質性膀胱炎に係るもの) に係るものに限る。)	有・無	1人
色素性乾皮症に係る遺伝子診断	有・無	人
先天性高インスリン血症に係る遺伝子診断	有・無	人
歯周外科治療におけるバイオ・リジェネレーション法 (歯周炎による重度垂直性骨欠損に係るもの) に係るものに限る。)	有・無	人
セメント固定人工股関節再置換術におけるコンピュータ支援フルオロナビゲーションを用いたセメント除去術 (人工股関節のたるみに係るもの) に係るものに限る。)	有・無	人
腹腔鏡下直腸固定術 (直腸脱に係るもの) に係るものに限る。)	有・無	人
骨移動術による関節温存型再建 (骨軟部腫瘍切除後の骨欠損に係るもの) に係るものに限る。)	有・無	人
肝切除手術における画像支援ナビゲーション (原発性肝がん、肝内胆管がん、転移性肝がん又は生体肝移植ドナーに係るもの) に係るものに限る。)	有・無	人
樹状細胞及び腫瘍抗原ペプチドを用いたがんワクチン療法 (腫瘍抗原を発現する消化管悪性腫瘍 (食道がん、胃がん又は大腸がん)、進行再発乳がん又は原発性若しくは転移性肺がん) に係るもの) に係るものに限る。)	有・無	4人

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
自己腫瘍・組織を用いた活性化自己リンパ球移入療法(がん性の胸水、腹水又は進行がんに係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
自己腫瘍・組織及び樹状細胞を用いた活性化自己リンパ球移入療法(がん性の胸水、腹水又は進行がんに係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
リアルタイムPCRを用いた迅速診断(EBウイルス感染症に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
内視鏡下小切開泌尿器腫瘍手術(尿管腫瘍、膀胱腫瘍、後腹膜腫瘍、後腹膜リンパ節腫瘍(精巣がんから転移したのものに限る。))又は骨盤リンパ節腫瘍(泌尿器がんから転移したのものに限る。))に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
多焦点眼内レンズを用いた水晶体再建術(白内障に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
先天性難聴の遺伝子診断(遺伝性による先天性難聴が疑われるものに係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
フェニルケトン尿症の遺伝子診断(フェニルケトン尿症、高フェニルアラニン血症又はヒオプテリン反応性フェニルアラニン水酸化酵素欠損症に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
培養細胞による先天性代謝異常診断(先天性代謝異常(ライソゾーム病に限る。))に罹患する可能性の高い胎児もしくは新生児又は先天性代謝異常(ライソゾーム病に限る。))が疑われる小児に係るものであって、酵素補充療法による治療が出来ないものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
腹腔鏡下子宮体がん根治手術(手術進行期分類I b期までの子宮体がんに係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
培養細胞による脂肪酸代謝異常症又は有機酸代謝異常症の診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
RET遺伝子診断(甲状腺髄様癌に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
角膜ジストロフィの遺伝子解析(角膜ジストロフィと診断された症例に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
強度変調放射線治療(限局性の固形悪性腫瘍(頭頸部腫瘍、前立腺腫瘍又は中枢神経腫瘍であって、原発性のものを除く。))に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
マイクロ波子宮内膜アブレーション(機能性及び器質性過多月経(ただし、妊孕性の温存が必要な場合又は子宮内膜がん、異型内膜増殖症その他の悪性疾患又はその疑いがある場合を除く。))であって、子宮壁厚十ミリメートル以上の症例に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
抗EGFR抗体医薬投与前におけるKRAS遺伝子変異検査(EGFR陽性の治癒切除不能な進行又は再発の結腸又は直腸がんに係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
光トポグラフィー検査を用いたうつ症状の鑑別診断補助(ICD-10(統計法第二十八条及び附則第三条の規定に基づき、疾病、傷害及び死因に関する分類の名称及び分類表を定める件(平成二十一年総務省告示第七十六号)の「(1) 疾病、傷害及び死因の統計分類基本分類表」に規定する分類をいう。))においてF2(統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害)に分類される疾病及びF3(気分(感情)障害)に分類される疾病のいずれかの疾病の患者であることが強く疑われるうつ症状の者(器質的疾患に起因するうつ症状の者を除く。))に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
内視鏡下筋膜下不全穿通枝切離術(下肢慢性静脈不全症(下腿の広範囲の皮膚に色素沈着、硬化若しくは萎縮が起こり、又は潰瘍を有するとともに、超音波検査により穿通枝の血液が逆流していることが確認され、かつ、従来の外科的治療法の実施により根治性が期待できないものに限る。))に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
歯科用CAD・CAMシステムを用いたハイブリッドレジンによる歯冠補綴(小白歯の重度の齶蝕に対して全部被覆冠による歯冠補綴が必要な場合に限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
大腸腫瘍に対する内視鏡的粘膜下層剥離術(早期大腸がん(EMR(内視鏡的粘膜切除術をいう。以下同じ。))では一括切除が困難な二センチメートル以上の病変であって、拡大内視鏡診断又は超音波内視鏡診断による十分な術前評価の結果、根治性が期待できるものに限る。))又は腺腫(EMRを実施した際の病変の挙上不良なもの又はEMRを実施した後に遺残又は再発したものであってEMRでは切除が困難な一センチメートル以上の病変のものに限る。))に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
実物大臓器立体モデルによる手術支援(骨盤、四肢骨又は関節に著しい変形又は欠損を伴う疾患又は外傷に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
無拘束型多点感圧シートセンサを用いた検査(閉塞性睡眠時無呼吸症候群が強く疑われる症状(習慣性がある激しいいびき、日中の傾眠等をいう。))及び所見(肥満、薬物療法に対して抵抗性を有する高血圧等をいう。))が認められる者又は中枢性睡眠時無呼吸症候群が強く疑われる慢性心不全の者に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
内視鏡下頸部良性腫瘍摘出術(頸部良性腫瘍に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
悪性黒色腫におけるセンチネルリンパ節の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
腫瘍性骨病変及び骨粗鬆症に伴う骨脆弱性病変に対する経皮的骨形成術(転移性脊椎骨腫瘍、骨粗鬆症による脊椎骨折又は難治性疼痛を伴う椎体圧迫骨折若しくは白蓋骨折に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
悪性黒色腫又は乳がんにおけるセンチネルリンパ節の同定と転移の検索	有・ <input type="radio"/> 無	人
カフェイン併用化学療法(骨肉腫、悪性線維性組織球腫、滑膜肉腫又は明細胞肉腫その他の骨軟部悪性腫瘍に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
胎児尿路・羊水腔シャント術(プルーン・ベリー症候群その他の胎児閉塞性尿路疾患に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
筋過緊張に対するmuscle afferent block(MAB)治療(ジストニア、痙性麻痺その他の局所の筋過緊張を呈する病態に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
胸部悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法(胸部悪性腫瘍(従来の外科的治療法の実施が困難なもの又は外科的治療法の実施により根治性が期待できないものに限る。)に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
腎悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法(腎悪性腫瘍(従来の外科的治療法の実施が困難なもの又は外科的治療法の実施により根治性が期待できないものに限る。)に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
内視鏡下甲状腺がん手術(手術の実施後、予後の良い甲状腺乳頭がんに係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
骨腫瘍のCT透視ガイド下経皮的ラジオ波焼灼療法(転移性骨腫瘍で既存の治療法により制御不良なもの又は類骨腫(診断の確実なものに限る。)に係るものに限る。)	<input checked="" type="radio"/> 有・無	3人
下肢静脈瘤に対する血管内レーザー治療法(一次性下肢静脈瘤に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
胎児胸腔・羊水腔シャントチューブ留置術(特発性又は既知の胎児先天性感染による胸水を主たる徴候とする非免疫性胎児水腫症(NIH)例であって、胸腔穿刺後一週間以降に胸水の再貯留が認められるもの(妊娠二十週から三十四週未満に限る。)に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
早期胃がんに対する腹腔鏡下センチネルリンパ節検索	有・ <input type="radio"/> 無	人
副甲状腺内活性型ビタミンD(アナログ)直接注入療法(二次性副甲状腺機能亢進症に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
腹腔鏡補助下肝切除術(部分切除及び外側区域切除を除く。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
根治的前立腺全摘除術における内視鏡下手術用ロボット支援(前立腺がんに係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
内視鏡下手術用ロボットを用いた冠動脈バイパス手術(虚血性心疾患に係るものであって、一箇所を吻合するものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人

(注)1 「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

2 先進医療で上の表に掲げられていないものを行っている場合は、空欄の部分に記入すること。

## 2 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾患名	取扱い患者数	疾患名	取扱い患者数
・ベーチェット病	200人	・モヤモヤ病(ウイリス動脈輪閉塞症)	21人
・多発性硬化症	63人	・ウェゲナー肉芽腫症	8人
・重症筋無力症	174人	・特発性拡張型(うっ血型)心筋症	155人
・全身性エリテマトーデス	417人	・多系統萎縮症	37人
・スモン	12人	・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	25人
・再生不良性貧血	72人	・膿疱性乾癬	10人
・サルコイドーシス	95人	・広範脊柱管狭窄症	6人
・筋萎縮性側索硬化症	37人	・原発性胆汁性肝硬変	53人
・強皮症, 皮膚筋炎及び多発性筋炎	276人	・重症急性膵炎	2人
・特発性血小板減少性紫斑病	134人	・特発性大腿骨頭壊死症	74人
・結節性動脈周囲炎	32人	・混合性結合組織病	71人
・潰瘍性大腸炎	160人	・原発性免疫不全症候群	18人
・大動脈炎症候群	75人	・特発性間質性肺炎	21人
・ビュルガー病	38人	・網膜色素変性症	92人
・天疱瘡	42人	・プリオン病	0人
・脊髄小脳変性症	72人	・原発性肺高血圧症	21人
・クローン病	119人	・神経線維腫症	42人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	3人	・亜急性硬化性全脳炎	1人
・悪性関節リウマチ	25人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	5人
・パーキンソン病関連疾患	251人	・特発性慢性肺血栓栓症(肺高血圧型)	4人
・アミロイドーシス	7人	・ライソゾーム病(ファブリー[Fabry]病)含む	33人
・後縦靭帯骨化症	88人	・副腎白質ジストロフィー	2人
・ハンチントン病	2人		

(注)「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

## 3 病院・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	①. 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 ②. 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。	
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	3回/月	
剖検の状況	剖検症例数 36 例	剖検率 11.1 %

## 高度の医療技術の開発及び評価の実績

## 1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
心不全における心筋細胞死の分子機構の 解明と臨床への応用	大津 欣也	循環器内科	8,840,000	補委 日本学術振興会
遺伝子多型を用いた心筋梗塞治療の個別 化法の開発	佐藤 洋	循環器内科	4,940,000	補委 日本学術振興会
心筋細胞の非分裂性を規定する因子の同 定・機能解析と治療への応用に向けた基 盤研究	高島 成二	循環器内科	9,230,000	補委 日本学術振興会
アディポネクチンによるHDL新生と脂 質排泄促進を介した粥状動脈硬化防御の 分子機構	山下 静也	循環器内科	7,020,000	補委 日本学術振興会
超音波法を用いた新しい拡張機能評価法 の確立	坂田 泰史	循環器内科	1,170,000	補委 日本学術振興会
心血管リモデリングにおける小胞体-ユ ビキチン・プロテアソーム系の役割の解 明	南野 哲男	循環器内科	2,210,000	補委 日本学術振興会
心筋梗塞発症関連遺伝子リンホトキシ ン $\alpha$ による細胞接着制御機構の解明	坂田 泰彦	循環器内科	1,950,000	補委 日本学術振興会
心筋-内皮組織間のパラクラインシグ ナルネットワークと心不全	中岡 良和	循環器内科	1,690,000	補委 日本学術振興会
心不全進展におけるオートファジー制御 機構の解明と治療への応用	山口 修	循環器内科	1,950,000	補委 日本学術振興会
組織工学による人工血管の生体内イメ ージングによる自己組織化機序の検討	小谷 順一	循環器内科	2,340,000	補委 日本学術振興会
肺高血圧の病態におけるAngiopo ietin-1/Tie2シグナルの役 割解明	黒田 忠	循環器内科	2,600,000	補委 文部科学省
敗血症下のマウス粘膜免疫応答の解析、 遺伝子治療の導入	大橋 祥文	循環器内科	2,340,000	補委 文部科学省



研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
新しい概念（エピジェネティクス）を応用した難治性心不全発症分子メカニズムの解明	高島 成二	循環器内科	3,200,000	補委 日本学術振興会
ナノサイズリポソームを用いた急性心筋梗塞治療法の開発	南野 哲男	循環器内科	56,899,000	補委 厚生労働省
心不全発症予防を目指した新規サイトカイン療法の確立	中岡 良和	循環器内科	3,000,000	補委 (財)千里ライフサイエンス振興財団
循環器系シグナローム解析による疾患・病態解明のための基盤研究	大津 欣也	循環器内科	2,000,000	補委 国立循環器病センター
IgA腎症患者の扁桃における遺伝子発現	今井 圓裕	腎臓内科	2,470,000	補委 日本学術振興会
C型肝炎における自然免疫の統合解析と新規免疫治療法の開発	林 紀夫	消化器内科	16,120,000	補委 日本学術振興会
肝癌におけるNKレセプターとそのリガンドの発現制御機構の解明と新規治療法の開発	竹原 徹郎	消化器内科	6,500,000	補委 日本学術振興会
炎症性腸疾患における免疫寛容破綻の分子機序の解明および新規遺伝子治療法の開発	飯島 英樹	消化器内科	1,690,000	補委 日本学術振興会
腫瘍免疫・血管新生からみた大腸癌化学療法抗腫瘍活性増強に関わる標的分子の探索	辻井 正彦	消化器内科	1,690,000	補委 日本学術振興会
樹状細胞を介した統合的免疫制御によるC型肝炎・肝癌治療法の開発	考藤 達哉	消化器内科	1,170,000	補委 日本学術振興会
ナノテクノロジーを用いた樹状細胞活性化機構の解析と肝癌免疫治療	巽 智秀	消化器内科	1,690,000	補委 日本学術振興会
肝再生不全における低アディポネクチン血症の意義に関する研究	木曾 真一	消化器内科	1,170,000	補委 日本学術振興会
消化管運動におけるカハール介在細胞の関与-2型糖尿病における病的意義	筒井 秀作	消化器内科	2,210,000	補委 日本学術振興会

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
肝癌発症進展過程における低アディポネクチン血症の意義に関する研究	吉田 雄一	消化器内科	3,510,000	補委 日本学術振興会
H B V 持続発現小動物モデルを用いたH B V複製機構ならびにH B V変異誘発機構の解明	大川 和良	消化器内科	1,560,000	補委 日本学術振興会
非アルコール性脂肪性肝疾患と肝硬変におけるオートファジーの解析とその意義の解明	竹原 徹郎	消化器内科	1,500,000	補委 日本学術振興会
脂肪組織由来間葉系(幹)細胞を用いた肝再生療法の開発に関する研究	渡部 健二	消化器内科	900,000	補委 日本学術振興会
B型及びC型肝炎ウイルスの感染による肝がん発症の病態解明とその予防・治療法の開発に関する研究	林 紀夫	消化器内科	65,709,000	補委 厚生労働省
感染症予防事業費等国庫補助金/感染症対策特別促進事業	林 紀夫	消化器内科	2,883,000	補委 厚生労働省
医療施設等設備整備費補助金/災害派遣医療チーム体制整備事業	林 紀夫	消化器内科	3,113,000	補委 厚生労働省
インスリン様効果を有する新規内分泌因子ビスファチンの発現、分泌、活性化機構の解明	瀬川 勝盛	内分泌・代謝内科	900,000	補委 日本学術振興会
脂肪細胞における小胞体ストレスおよびストレスシグナルの生理病態的意義の解明	宮田 佑吾	内分泌・代謝内科	600,000	補委 日本学術振興会
低アディポネクチン血症概念の確立と治療法の開発; 心血管病における脂肪細胞の意義	船橋 徹	内分泌・代謝内科	7,930,000	補委 日本学術振興会
脂肪および血管内皮細胞由来新規内分泌因子に関する研究	福原 淳範	内分泌・代謝内科	2,210,000	補委 日本学術振興会
脂肪幹細胞を用いた次世代医療システムの開発~メタボリックシンドロームへの挑戦~	前田 和久	内分泌・代謝内科	17,000,000	補委 (財)千里ライフサイエンス振興財団
脳梗塞ハイリスク例における経口糖尿病薬の脳血管イベント一次予防効果の検討(略称: PROFIT-J研究)	松久 宗英	内分泌・代謝内科	525,000	補委 (財)循環器病研究振興財団

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
虚血性心疾患における心電図同期SPECT (QGS) 検査に関する国内臨床データベース作成のための調査研究-2 2型糖尿病患者における無症候性心筋虚血の評価	松久 宗英	内分泌・代謝内科	147,000	補委 (財)循環器病研究振興財団
テトラスパニンノックアウトマウスを用いた肺炎症メカニズムの解析	立花 功	呼吸器内科	1,820,000	補委 日本学術振興会
COPDの病態におけるサーファクタント蛋白Dの役割分析	吉田 光宏	呼吸器内科	1,950,000	補委 日本学術振興会
血管新生とリンパ管新生におけるテトラスパニンの機能解析	川瀬 一郎	呼吸器内科	1,820,000	補委 日本学術振興会
発症メカニズムの解明と新たな創薬を目的としたCOPDモデルマウスの開発	立花 功	呼吸器内科	13,300,000	補委 (財)千里ライフサイエンス振興財団
肺癌を標的とした、WT1ペプチド癌ワクチン療法の開発	岡 芳弘	免疫・アレルギー内科	1,690,000	補委 日本学術振興会
アレルギー疾患に対するフラボノイドによる食事療法の開発	田中 敏郎	免疫・アレルギー内科	2,080,000	補委 日本学術振興会
血管内皮細胞表面分子の内在化誘導による阻害	榎崎 雅司	免疫・アレルギー内科	1,950,000	補委 日本学術振興会
WT1遺伝子発現異常による造血幹細胞への影響と白血病発症に関した分子生物学的解析	西田 純幸	免疫・アレルギー内科	1,690,000	補委 文部科学省
副作用の少ない人工的インターフェロンの開発	織谷 健司	血液・腫瘍内科	8,840,000	補委 日本学術振興会
造血幹細胞の細胞内代謝・増殖・分化制御と白血病原因遺伝子が及ぼす影響に関する研究	松村 到	血液・腫瘍内科	7,020,000	補委 日本学術振興会
抗アポトーシス分子アナモルシンの作用機序と悪性リンパ腫における役割の解明	柴山 浩彦	血液・腫瘍内科	2,080,000	補委 日本学術振興会
リンパ球初期分化制御分子の同定と機能解析	横田 貴史	血液・腫瘍内科	2,210,000	補委 日本学術振興会

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
発作性夜間血色素尿症に対するRNAアプタマーを用いた分子標的療法の開発	西村 純一	血液・腫瘍内科	1,950,000	補委 日本学術振興会
新規血小板機能抑制分子セマフォリン3Aの抑制機構および抗血栓作用に関する検討	柏木 浩和	血液・腫瘍内科	1,950,000	補委 日本学術振興会
白血病細胞のシグナルと分子標的治療	金倉 譲	血液・腫瘍内科	14,300,000	補委 文部科学省
STIMを中心とした細胞内カルシウム調節機構とサイトカインシグナル	織谷 健司	血液・腫瘍内科	1,600,000	補委 日本学術振興会
AML1点突然変異体による骨髄異形成症候群発症の病態解析	佐藤 友亮	血液・腫瘍内科	1,500,000	補委 文部科学省
先端バイオ創薬研究	金倉 譲	血液・腫瘍内科	68,100,000	補委 (財)千里ライフサイエンス振興財団
インテグリン結合タンパクを介したインテグリン機能制御機構の解明と新規治療薬の開発	田所 誠司	血液・腫瘍内科	1,950,000	補委 日本学術振興会
白血病原性チロシンキナーゼと下流シグナル伝達分子による増殖・分化制御に関する検討	石田 尚子	血液・腫瘍内科	1,690,000	補委 文部科学省
血管平滑筋細胞のアポトーシス制御による動脈硬化の予防、治療効果の検討	竹村 幸宏	老年・高血圧内科	800,000	補委 日本学術振興会
超音波を用いた難治性疾患への新規治療法の開発	谷山 義明	老年・高血圧内科	2,210,000	補委 日本学術振興会
2型糖尿病寛解療法への新展開：脂肪肝合併糖尿病モデル動物を用いた検討	藤澤 智巳	老年・高血圧内科	1,950,000	補委 日本学術振興会
長時間作用型核酸医薬（リボン型デオイ）の開発と有効性の検討	三宅 隆	老年・高血圧内科	2,210,000	補委 日本学術振興会
Aβ <sub>25-35</sub> 離散・クリアランスをターゲットとした認知症治療法に関する研究	里 直行	老年・高血圧内科	1,560,000	補委 日本学術振興会

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
Apopタンパク質の動脈硬化治療へ向けた応用研究	安田 修	老年・高血圧内科	1,950,000	補委 日本学術振興会
爪分析を用いた生活習慣病の定量評価技術の確立	勝谷 友宏	老年・高血圧内科	1,500,000	補委 日本学術振興会
「薬剤流出人工骨（ネオポーン）の薬効確認と実用化試験」および「デコイのインテリジェント化」	森下 竜一	老年・高血圧内科	37,200,000	補委 (独) 医薬基盤研究所
心不全に対する低分子化合物によるリモデリング促進因子制御	谷山 義明	老年・高血圧内科	2,000,000	補委 (独) 科学技術振興機構
Aβ 離散促進作用に注目したアルツハイマー病予防法の開発	里 直行	老年・高血圧内科	2,000,000	補委 (独) 科学技術振興機構
基礎研究から臨床研究への橋渡し促進技術開発／再狭窄予防を目的とした薬剤溶出型PTAバルーンカテーテル（NFκBデコイコーティング）の研究開発	森下 竜一	老年・高血圧内科	28,577,000	補委 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)
新規核酸ハイブリッド-スマップデコイの医薬品原体としての開発	森下 竜一	老年・高血圧内科	45,113,250	補委 経済産業省
接着阻害因子ペリオスチンに着目した新規心不全治療薬の開発	谷山 義明	老年・高血圧内科	20,000,000	補委 (財) 千里ライフサイエンス振興財団
二国間交流事業 韓国との共同研究	森下 竜一	老年・高血圧内科	1,200,000	補委 (独) 日本学術振興会
間葉系幹細胞を用いた心筋再生治療法の検討	大倉 華雪	心臓血管外科	600,000	補委 日本学術振興会
生体特性である‘ゆらぎ’の新时代人工心臓への応用に関する研究	澤 芳樹	心臓血管外科	19,240,000	補委 日本学術振興会
骨格筋芽細胞移植により誘導される心筋再生因子の同定と治療応用に関する実験的研究	福蔭 教偉	心臓血管外科	6,240,000	補委 日本学術振興会
自己幹細胞由来心筋細胞シートによる移植医療にかかわる重症心不全治療法の開発	松宮 護郎	心臓血管外科	6,890,000	補委 日本学術振興会

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
自己幹細胞誘導により自然治癒メカニズムを応用した心筋再生治療法の確立	上野 高義	心臓血管外科	2,340,000	補委 日本学術振興会
末期重症心不全に対する左室補助装置下の自己心再生への挑戦	藤田 知之	心臓血管外科	2,080,000	補委 日本学術振興会
自己組織化による組織完全再生を目指した成長する新規素材人工血管の開発	松宮 護郎	心臓血管外科	1,300,000	補委 日本学術振興会
遺伝子導入及び蛋白導入を併用するハイブリッド型心筋保護法の開発	澤 芳樹	心臓血管外科	1,600,000	補委 日本学術振興会
骨格筋筋芽細胞シート移植術併用による単心室症の2心室修復術の開発	市川 肇	心臓血管外科	1,600,000	補委 日本学術振興会
脳死並びに心停止ドナーにおけるマージナルドナーの有効利用に関する研究	福高 教偉	心臓血管外科	15,000,000	補委 厚生労働省
京都大学iPS細胞研究統合推進拠点(iPS細胞からの心筋分化系の確立ならびに動物モデルによる評価)	澤 芳樹	心臓血管外科	21,450,000	補委 文部科学省
再生医療の早期実用化を目指した再生評価技術開発(心筋の再生医療プロセスの計測・評価技術開発)	澤 芳樹	心臓血管外科	11,811,450	補委 新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)
心不全発症予防を目指した新規サイトカイン療法の確立	松宮 護郎	心臓血管外科	7,000,000	補委 (財)千里ライフサイエンス振興財団
二国間交流事業 フィンランドとの共同研究	澤 芳樹	心臓血管外科	5,000,000	補委 (独)日本学術振興会
二国間交流事業 ドイツとの共同研究	澤 芳樹	心臓血管外科	2,500,000	補委 (独)日本学術振興会
医工学的再生治療技術に関する分野横断的研究	澤 芳樹	心臓血管外科	1,800,000	補委 国立循環器病センター
難治性循環器疾患の統合的な対策に関する研究	福高 教偉	心臓血管外科	1,500,000	補委 国立循環器病センター

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
小児重症心不全の治療成績向上のための機械的循環補助手段に関する総合的研究	松宮 護郎	心臓血管外科	2,000,000	補委 国立循環器病センター
重症肺炎腫／呼吸不全に対するヒト脂肪肝細胞シート移植を用いた新たな治療法の開発	重村 周文	呼吸器外科	1,508,000	補委 日本学術振興会
TregとTh17の制御による肺移植後の拒絶反応に対する新たな治療戦略の開発	奥村 明之進	呼吸器外科	8,060,000	補委 日本学術振興会
胸腺種内微小環境が与えるシグナルの解析に基づく胸腺腫の免疫学的機能の評価	門田 嘉久	呼吸器外科	1,950,000	補委 日本学術振興会
肝胆膵領域悪性腫瘍の化学療法抵抗性に対するプロトソンの役割	小林 省吾	消化器外科	1,755,000	補委 日本学術振興会
消化器がん個別化医療実践への総合戦略	門田 守人	消化器外科	20,150,000	補委 日本学術振興会
消化器がんの腫瘍発生に於ける糖鎖修飾の関与	西田 俊朗	消化器外科	4,160,000	補委 日本学術振興会
肝細胞癌固有のシグナルと分子を標的とした新規治療法の展開	永野 浩昭	消化器外科	8,060,000	補委 日本学術振興会
消化管ホルモン・グレリンを用いた上部消化管術後QOL改善の総合的治療戦略	土岐 祐一郎	消化器外科	6,630,000	補委 日本学術振興会
大腸がんにおけるOMICsの臨床応用と新規マーカーの探索	竹政 伊知朗	消化器外科	6,630,000	補委 日本学術振興会
胆汁プロテオミクス解析による、肝移植後拒絶反応診断法の確立	丸橋 繁	消化器外科	1,690,000	補委 日本学術振興会
国際膵島移植ネットワーク構築に向けた移植用ヒト膵島の長期品質管理法の確立	種村 匡弘	消化器外科	1,950,000	補委 日本学術振興会
新医師臨床研修制度に対応した基礎的内視鏡外科手術トレーニングプログラムの構築	中島 清一	消化器外科	1,690,000	補委 日本学術振興会

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
癌特異的エネルギー代謝を標的とした新規食道癌治療法の開発	宮田 博志	消化器外科	1,950,000	補 委	日本学術振興会
膵島移植長期成績改善のためのオートファージ阻害剤による免疫抑制副作用制御法の開発	伊藤 壽記	消化器外科	2,470,000	補 委	日本学術振興会
肝胆膵領域の新規バイオマーカーの探索	武田 裕	消化器外科	1,690,000	補 委	日本学術振興会
食道癌の診療向上のための分子遺伝学のおよび分子疫学的研究	森 正樹	消化器外科	16,640,000	補 委	日本学術振興会
臨床診断用DNAチップを用いた食道癌に対する化学療法感受性予測システムの構築	山崎 誠	消化器外科	1,950,000	補 委	文部科学省
大腸上皮幹細胞の加齢による変化と発癌への関与	森 正樹	消化器外科	5,500,000	補 委	文部科学省
DNAマイクロアレイによる幹細胞融合による消化管発癌の可能性の検討	門田 守人	消化器外科	1,500,000	補 委	日本学術振興会
進行癌に対する癌ワクチン療法の治療効果予測システムの新規開発	森 正樹	消化器外科	1,600,000	補 委	日本学術振興会
消化器がん個別化医療におけるファンクショナルゲノミクス、プロテオミクス、メタボロミクスの臨床応用と治療体制の確立	門田 守人	消化器外科	25,200,000	補 委	厚生労働省
進行肝細胞癌に対する集学的治療確立に関する研究	門田 守人	消化器外科	22,698,000	補 委	厚生労働省
胃癌および大腸癌の骨髄・末梢血・リンパ節中における移転形成能を有する遊離癌細胞 (Isolated Tumor Cell, ITC) の検出とその臨床応用	森 正樹	消化器外科	3,320,000	補 委	厚生労働省
大腸癌の発生、進展および治療感受性に関わる因子の解析	森 正樹	消化器外科	51,155,000	補 委	(独) 科学技術振興機構
ゲノム網羅的解析情報を基盤とするオーダーメイドがん医療	森 正樹	消化器外科	5,000,000	補 委	文部科学省



研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
術後補助化学療法におけるフッ化ピリミジン系薬剤の有用性に関する比較臨床試験（治癒切除直腸癌に対するUFT療法とTS-1療法との比較検討）	池田 正孝	消化器外科	13,650	補委 (財)がん集学的治療研究財団
乳がんの個性診断と分子病態解明	野口 眞三郎	乳腺・内分泌外科	10,300,000	補委 文部科学省
Wilms腫瘍に対する生物学的予後因子により層別化した新規治療プロトコルの開発	大植 孝治	小児外科	12,350,000	補委 日本学術振興会
アミノ酸細胞膜トランスポートを標的とした小児固形腫瘍に対する治療法の開発	和佐 勝史	小児外科	1,820,000	補委 日本学術振興会
多剤耐性関連蛋白を標的にしたRNA干渉による薬剤耐性神経芽腫に対する治療法の開発	福澤 正洋	小児外科	1,560,000	補委 日本学術振興会
新素材を足場骨格に応用した小児の気管・気管支再生に関する研究	臼井 規朗	小児外科	2,210,000	補委 日本学術振興会
腸管機能障害で惹起される中心静脈栄養関連肝障害の肝細胞周期制御のメカニズムの解明	田附 裕子	小児外科	2,210,000	補委 日本学術振興会
ケモカイン及びそのレセプターを標的とする抗体療法及び遺伝子療法の開発	上野 豪久	小児外科	1,820,000	補委 日本学術振興会
Wilms腫瘍に対するWT1遺伝子のサイレンシングによる分化誘導療法の開発	高間 勇一	小児外科	2,340,000	補委 文部科学省
網膜色素変性に対する進行防止療法の開発と視覚再生	不二門 尚	眼科	13,520,000	補委 日本学術振興会
バイオナノカプセルの眼疾患への応用	大黒 伸行	眼科	6,370,000	補委 日本学術振興会
不正乱視に対する治療的屈折矯正手段の基礎的研究	前田 直之	眼科	1,040,000	補委 日本学術振興会
重症ドライアイにおける眼表面ムチンの発現についての検討	堀 裕一	眼科	1,300,000	補委 日本学術振興会

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
強度近視眼における眼内線維増殖および網膜剥離の研究	生野 恭司	眼科	1,430,000	補委 日本学術振興会
ゼブラフィッシュを用いたレチナルファシン遺伝子異常による網膜色素変性の病態解明	西信 良嗣	眼科	1,300,000	補委 日本学術振興会
加齢黄斑変性の病態解明－視細胞における脂質酸化とマクロファージの役割	瓶井 資弘	眼科	1,690,000	補委 日本学術振興会
眼内血管新生疾患に対する新規薬物療法の検討	大島 佑介	眼科	1,430,000	補委 日本学術振興会
視神経乳頭電気刺激による視機能再生の検討	坂口 裕和	眼科	1,820,000	補委 日本学術振興会
未熟児網膜症の病態研究とその治療薬剤の検討	日下 俊次	眼科	2,340,000	補委 日本学術振興会
眼組織幹細胞の分化誘導と再生医療への応用	井上 智之	眼科	1,300,000	補委 文部科学省
ラマン散乱分光を用いた網膜代謝画像解析	不二門 尚	眼科	1,900,000	補委 日本学術振興会
脈絡膜上経網膜電気刺激(STS)法による人工視覚システムの臨床応用	田野 保雄	眼科	29,500,000	補委 厚生労働省
脈絡膜上経網膜電気刺激(STS)法による人工視覚システムの臨床応用	田野 保雄	眼科	29,500,000	補委 厚生労働省
脈絡膜上経網膜電気刺激(STS)法による人工視覚システムの臨床応用	田野 保雄	眼科	29,500,000	補委 厚生労働省
高分解能眼底顕微鏡	不二門 尚	眼科	4,264,000	補委 (独) 科学技術振興機構
高解像度人工網膜電極の開発・評価	田野 保雄	眼科	15,470,000	補委 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
モデル動物を用いた緑内障に対するアルツハイマー病治療薬による神経保護治療の開発	三木 篤也	眼科	910,000	補委 文部科学省
p53遺伝子変異を指標とした頭頸部進行癌に対するテーラーメイド治療の確立	猪原 秀典	耳鼻咽喉科	2,210,000	補委 日本学術振興会
小児人工内耳症例における中枢聴覚系その他覚的機能評価法の確立	大崎 康宏	耳鼻咽喉科	1,430,000	補委 日本学術振興会
前庭代償とカルシウム関連分子：めまい治療の創薬をめざして	堀井 新	耳鼻咽喉科	3,250,000	補委 日本学術振興会
DNAマイクロアレイによる内耳病態の解明－ヒト内リンパ嚢遺伝子の動態解析	土井 勝美	耳鼻咽喉科	2,990,000	補委 日本学術振興会
内耳発生における幹細胞・前駆細胞の増殖・分化制御機構の解明と再生医療への応用	村田 潤子	耳鼻咽喉科	1,950,000	補委 日本学術振興会
頭頸部扁平上皮癌患者の循環血液中の腫瘍細胞の定量	富山 要一郎	耳鼻咽喉科	2,080,000	補委 文部科学省
3次元積層造型技術によるテーラーメイドタイプのコンピュータ支援股関節手術の開発	花之内 健仁	整形外科	600,000	補委 日本学術振興会
軟骨細胞シグナリングとマトリックス転写制御による軟骨形成・分化の解明	妻木 範行	整形外科	4,810,000	補委 日本学術振興会
生体関節運動に対する次世代画像としての3次元バーチャルリアリティ装置の開発	森友 寿夫	整形外科	4,160,000	補委 日本学術振興会
骨細胞特異的蛋白の血中濃度測定による経済的かつ簡便な骨強度評価法の新規開発	橋本 淳	整形外科	5,330,000	補委 日本学術振興会
スキャフォールドを用いない間葉系幹細胞由来三次元人工組織による骨軟骨再生	中村 憲正	整形外科	5,330,000	補委 日本学術振興会
運動器細胞の力学刺激応答の解析：遺伝子発現と細胞骨格，メカノトランスダクション	中田 研	整形外科	4,550,000	補委 日本学術振興会